



「新しい『学校』生活様式」のスタート！

6月1日より学校が本格的に再開しました。学校に子どもたちの笑い声が響き渡る、この当たり前の光景が、改めてとても貴重なことであるとしみじみと感じます。「学校が楽しい、授業が楽しい」と子ども達が思えるように、職員一同全力で取り組んでいきます。

しかし、再開したとはいえ、新型コロナウイルス感染が終息したわけではありません。安心して学校生活を送れるように、本校では県教育委員会のガイドラインに沿って、以下のような「新しい『学校』生活様式」で感染拡大防止の対策をしながら、教育活動を行ってまいります。どうぞ、ご理解とご協力をお願いします。

【健康観察について】

- ・毎日家庭で検温やかぜ症状はないかを観察し、「元気はつらつカード」に記入し、提出してもらいます。熱がある場合や、熱がなくても、かぜの症状などがあれば、登校を見合わせていただきまようお願いします。
- ・学校でも毎日健康観察を行います。
- ・体温未測定の場合は、学校で測定します。



【机の間を離しての授業】

【持ち物等について】

- ・マスクを着用させてください。
- ・ハンカチ、ティッシュをもたせてください。

【学校生活について】

- ・こまめな手洗い、うがい、消毒を徹底します。
- ・咳エチケットの指導と実践を行います。



【前向きで「いただきます♪」】

【給食について】

- ・飛沫拡散防止のため、前向きで食べ、なるべく会話を控えるようにします。
- ・給食当番の衛生チェックを確実にを行います。
- ・給食準備をする際には、全員消毒を行います。

【教室の活動等について】

- ・3密を避けるように配慮します。
- ・窓を必ず開けるようにし、常時換気を行います。
- ・できるだけ机の間隔を離すようにします。
- ・エアコンを使う際にも、窓を開けるようにします。
- ・体育など運動する際は、熱中症予防のためマスクは外します。但し、3密に配慮した内容にします。
- ・放課後、職員が毎日、教室や階段、トイレなど児童が手を触れた場所を全て消毒します。



【職員による放課後の消毒作業】

ご協力よろしくお願ひします

学校では、前述のような新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っております。今後、本格的な学校再開に伴い、保護者の皆様や地域の皆様にご来校いただく機会もあるかと思ひます。その際には、感染拡大防止のため、以下の点をご協力願ひします。

- ・ 来校される際は、検温を行ってください。発熱がある場合や、発熱がなくてもかぜの症状などがある場合には、来校を見合わせていただきますようお願いいたします。
- ・ 来校される際には、マスクの着用をお願いいたします。
- ・ 校舎に入る際には、手指のアルコール消毒をお願いいたします。

なお、職員玄関を入ってすぐの所にアルコール消毒液と非接触型の体温計を用意しておりますので、ご活用ください。大変お手数をおかけしますが、子ども達の安心・安全のため、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

「あいさつ」で心を開き合おう

6月2日（火）に全校朝会を行いました。この約3ヶ月に及ぶ臨時休校の間に思ったことは、「人と人のつながりの大切さ」です。その「人と人のつながり」を促すきっかけが挨拶です。そこで、挨拶をすることの意味とよさについて話をしました。すると、ここ数日、「校長先生おはようございます」と元気よく挨拶をしてくれる子どもが増えてきました。ぜひ、家庭や地域でも子ども達があいさつができれば、褒めてあげてください。

今月の生活目標は「相手に元気をとどけるあいさつをしよう」です。みなさん、なぜ、挨拶は大切なんでしょう？今日はそのことを考えていきましょう。

挨拶にはどんな言葉がありますか。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」ですね。では、「こんにちは」ってどういう意味分かりますか。これは「今日は…」という意味です。何か言葉が続きそうですね。みんなだったら、お昼に人とあったら、「今日は」のあと、どんな言葉をつづけますか？「今日はいい天気ですね」「今日は暑いですね」などが続きそうですね。「おはよう」は「お早くから…」という意味です。どんな言葉がつづきそうですね。「お早くから、がんばってますね」「お早くから、元気ですね」といった言葉が続きそうですね。「さようなら」は「それでは…」という意味です。どんな言葉がつづきそうですね。「それでは、元気でね」「それでは、また明日会いましょう」などが続きそうですね。

このように、挨拶をするということは、相手に「あなたを大切に思っていますよ」という自分の思いを伝えるということなのです。だから、挨拶をすると元気が届くのです。

漢字で「あいさつ」は「挨拶」と書きます。とても難しい字ですね。挨拶は「近づく」という意味、拶は「心を開く」という意味があります。自分の思いを相手に伝えて、相手の心に近づき、心を開き合うのが挨拶なのです。わかりやすくいうと、「今日もどうぞよろしく、なかよくしましょうね」という思いを伝え、相手と心と心でつながるということです。

では、実際どのような挨拶をすれば相手とつながることができるのでしょうか。それは次の三つのことを大切に行ってください。一つ目は相手の「目を見る」ことです。二つ目は「相手より先」に挨拶することです。三つ目は「名前を呼んで」挨拶することです。

そして、できれば、実際に言葉を伝えてみてください。きっとお互い心がすっきりして、楽しい1日が過ごせます。特に、今はみんなマスクをはめています。すると表情が見えにくくて、相手がどう思っているか不安になりがちです。ですから、あいさつも含めて、互いに、「言葉」で、自分の思いを伝え合うようにしていきましょう。そうすると、今日一日が大切な思い出となるような、すてきな一日になりますよ。